



種別	県指定 民俗文化財 (無形)
名称	おおはたのさんしゃぎょうじ 大畑の山車行事
指定年月日	平成12年8月30日
保護団体	大畑町八幡宮例祭山車行事保存会

大畑八幡宮の御本殿は安永5年(1776)に奉納されたもので、江戸から船で運ばれた総檜造りである。

これより前の享保3年(1718)、本町より八幡山が繰り出した等の記録が残っており、遅くとも18世紀初頭には山車を伴う祭礼の形が出来ていたと思われる。

祭礼は、9月14～16日に行われる。大神楽を先頭に御神輿の渡御行列が各町内を歩く。山車は7町内がそれぞれ飾り付けをし、背後に見送りをかけ、夜は灯火をいれる額に変える。なお7台のうち、湊の明神丸、上野の天女丸の計2台が船山である。